



# 学校だより

## きのう ゆめ きょう きぼう あす げんじつ 昨日の夢は 今日の希望であり 明日の現実である

がっこうちょう いしかわ ひでこ  
学校長 石川 秀子

あしばや ふゆ おとず ひろ たてのしょうがっこう こうしや かぜ とお いっそうきむき かん  
足早に冬が訪れてきました。オープンスペースが広い立野小学校の校舎は風の通りもよく、一層寒さを感じます。  
せんじつ けんしゅうかい うちゅうひ こうし やまさきなおこ はなし き きかい やまさきうちゅうひ こうし いま とりくみ じんざい  
先日、研修会で宇宙飛行士の山崎直子さんのお話を聞く機会がありました。山崎宇宙飛行士の今までの取組や、人材  
いくせい ゆめ かつ かた けんしゅう かた ことば しりょう ほうふ  
育成、これからの夢などについて語っていただきました。Zoomでの研修でしたが、語られる言葉・資料の豊富さにあつとい  
う間に時間が過ぎました。冒頭の言葉はその中で語られたロケット工学の父ゴダードの言葉です。

たてのしょうがっこう ことしそりつ しゅうねん むか しゅうねん きねん がっこうぎょうじなど たの じどう ちいきほごしや  
立野小学校は今年創立110周年を迎えました。110周年を記念した学校行事等を楽しみにしていた児童も、地域保護者の  
かたがた かんせん かくだい ながび きんきゅうじたいせんげん なか ぎょうじ がっこうせいかつ みなお しゅくしょう  
方々も多くいらっしやったかと思えます。しかし、感染の拡大と長引く緊急事態宣言の中、行事や学校生活を見直し縮小

する毎日が続いています。

まじかん す ぼうとう ことば なか かた こうかく ちち ことば  
夏季休業明け分散登校から授業を始める中、今年の運動会は各学年で1種目の演技または競技に取り組み、校庭の  
みっしゅう さ ちよくせつ さんかん ほんすう がくねん かぎ ほんすう かくきょうしつ じっぎょうちゅうけい み おうえんさんか ところ  
密集を避けるため直接の参観は半数の学年に限り、半数は各教室で実況中継を見ながら応援参加するという試みを  
おこな まいとし こ かつやく たの おうえん ほごしやちいき みなさま ことし がっこう よ ざんねん  
行いました。毎年、子どもたちの活躍を楽しみに応援して下さる保護者地域の皆様を今年も学校にお呼びできず残念でし  
た。皆様も寂しく思われたことでしょうか。

げんじつ なか たての こ よ  
このような現実の中、立野の子どもたちに呼びかけたのは「〇〇しかない」のではなく「〇〇ができる」「一つのこと  
しゅうちゅう いま あたらし うんどうかい つく かん ちからづよ うご たいふう め きょうぎ  
に集中しよう」そして、「今までにない新しい運動会をみんなで作っていこう」ということです。そして、少ない種目  
あひ がかか あ たいせつ むくひょう た とく まい  
であるからこそ、お互いの関わり合いを大切にしようという目標を立て、取り組んで参りました。

かんせんしょうぼうたいさく いがくねん いっしょ かつどう きかい こんねんど も うんどうかいじゅんび  
感染症予防対策のため、異学年がかかわりあって一緒に活動するという機会は今年度あまり持っていません。運動会準備  
かつどう がくねん がつきゅう ちゅうしん かつどう ぶんたん ねんせい ちから あ かつどう  
活動も、学年・学級を中心に活動を分担していきましたので、5年生6年生が混ざり合ってダイナミックに活動すること  
ひか たが かつどう かん いっしょ じかん す きかい も  
は控えましたが、お互いが活動していることを感じながら一緒に時間を過ごす機会が持てました。

てんこうふじゅん 1にちじゅんえん むか うんどうかいとうじつ ねんせい なら かた さいご はし  
天候不順のため1日順延になり迎えた運動会当日、1,2年生は、並び方もしっかりしてきて、ゴール最後まで走りきり、  
たいじょう そろ えんぎ すがた ねんせい ちから あ かん ちからづよ うご たいふう め きょうぎ  
退場までが揃った演技のような姿でした。3,4年生は力を合わせスピード感あふれる力強い動きの「台風の日」の競技  
かいじょう も あ こえ だ おうえん むすか なか こ え おうえん だい うんどうかい  
で会場を盛り上げました。声を出しての応援が難しい中、子どもたちの絵や応援プラカードや大プログラム、運動会テ  
マやキャラクターが、会場も参加者の心も盛り上げていました。参加賞のタオルのデザインも、思いを込めて作りま  
した。

それぞれのおもは、目に見えるものではありません。ですが、立野の子どもたちの「より良いものを求め続ける」思い「今  
いっしょうけんめいと く おも いやく ねつちゅう まんぞく かつどう お すす おも かつどう  
を一生懸命取り組む」思い、まさに「意欲」「熱中」「満足」が活動を押し進めました。それぞれの思いが、活動となっ  
あらかわ たか つぎ おも かつどう ねんせい かつどう ぶし かつどう  
て現れ、より高まり、そして次の思いや活動へとつながっています。5,6年生のソーラン節は特にその思いと関わり合  
うご あらかわ み もの ところ つよ いんしょう あた えんぎ さいご たいじょう うし すがた うつく  
が動きとなって現れ、見る者の心に強い印象を与える演技となりました。最後に退場する後ろ姿までが美しい、やり  
きつ おも た すがた あらかわ  
切った思いがその立ち姿にも表れていました。

わたし きょうしよくいん あらた こ な まな せいちょう かつどう かし がか あ たか ちから  
私たち教職員は改めて子どもたちから「為すことによって学び成長する活動の価値と、関わり合い高めあう力のたく  
ましさを、思いを持って活動することの大切さ」を教えられました。子どもたちの手によって運営された開会式・閉会式は、ま  
さにと子どもたちの運動会に対する思いと、110周年を迎える立野小学校への熱い思いを表明する場となり、学校生活の  
いよく つな こと とく きも とき  
意欲を繋いでくれました。子どもたちがわくわくしながら取り組んでいるときも、気持ちが乗りきらず沈みがちになった時も、  
か みまも はげ ほごしや みなさま しえん りかい かんしやもう あ  
変わらず見守り励ましていただいた保護者の皆様のご支援・ご理解に心より感謝申し上げます。

しんがた かんせんしょう りゅうこう げんざい おさ げんしょうけいこう こんご せいかつ えいきょう あらかわ  
新型コロナウイルス感染症の流行は現在やや抑えられ減少傾向にあります。今後の生活にどのような影響が表れ  
てくるのかはわかりません。少しでも活動ができそうなこの時期に、110周年の記念集会や、校外学習などに取り組んでい  
きます。今月もよろしくお願ひいたします。